

だいぜつめつてん こくりつ か がくはくぶつかん はなし
大絶滅展（国立科学博物館）のお話

だいぶふゆらしいきおん ひ つづ いていますね。あん Do の実家のほうでは初雪も
ふ 降ったようです。きおん へん か たいちよう をくずしている人もいるみたいなので、み
なさんもきをつけてくだ。とく じゅけんせい は、さいご のふんばりのじきにブレーキを
かけないように、てあら かんせんたいさく かくじつ を確実にしましょうね。

さて、12/7（日）に国立科学博物館の「だいぜつめつてん せいめい し
大絶滅展（生命史のビッグファイブ）」
い に行ってきました。さん か ゆう し めい とくべつてん にはややむずかしい
ないよう 内容だったにもかかわらず、さいご ひと おお いんしょう 最後までがんばってくれた人が多かった印象です。

こんかい とし しゃしん しょうかい
今回はその時の写真などを紹介しますので、
まだだいぜつめつてん み おこな 大絶滅展を見に行っていないくて「ネタバ
レされたくない」という人はここで読むのをや
めて、あとからもういちどよき 一度読みに来てください。

ちなみに、じゅけんせい い い 受験生で「行きたいけど行けてい
ない」という人のために、がつ 2月にもういちどい き
かい つく おも 会を作ろうと思っています。それを楽しみにし
て、じゅけん の き 受験をがんばって乗り切りましょう。



化石証拠が残っている大絶滅、というのが地球の歴史の中で5回あったことがわかっています。それらをまとめてビッグファイブと呼ぶのですが、その中で最も新しいのが中生代白亜紀と新生代古第三紀の境界（約6550万年前）であるK-Pg境界です。古代生物の中でも人気の高い大型恐竜の絶滅として知られ、巨大隕石の衝突があったことでも有名ですね。



2m近い大きさのウミサソリの化石

今回の展示の中にも、衝突時の様子を描いたNHK制作の映像が流されていました。恐竜展などでも何度か使われていた映像なのですが、落ちてくる隕石の速度がかなりゆっくり（実際には高さ11kmほどの対流圏突入から地表に衝突するまで1秒程度しかかからない）描かれていて、「わかりやすさや見ばえ優先」ではあるのですが、そこだけはなんとかならないものか、と毎回思っています。



熱心に展示品の写真をとる参加者

げんざい じんるい かつどう ち きゅうおんだん か えいきょう かい め だいぜつめつ お
現在、人類の活動による地球温暖化などの影響により、6回目の大絶滅が起

こっている、とも言われています。人類の一員として、環境破壊になるべく加

たん 担しないように生活していきたいですね。

25/12/11 （とは言ってもエアコンなしでは死んでしまう） あん Do

参考：<https://ja.wikipedia.org/wiki/K-Pg%E5%A2%83%E7%95%8C>

(K-Pg 境界についての Wikipedia のページ)



<https://daizetsumetsu.jp/>

(大絶滅展の公式 HP)

